

11 行動を起こす

取組事例

50

いがの木を使った消毒液台制作

～ 上野南小学校への贈り物 ～

三重県立伊賀白鳳高等学校 工芸部



小学校に寄贈した消毒液台

実施時期	令和4年12月～令和5年6月
実施場所	三重県立伊賀白鳳高等学校及び伊賀市立上野南小学校
時間	部活動の時間を活用
対象・人数	工芸部1～3年生 9人
講師	三重県立伊賀白鳳高等学校教員
備考	「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用した伊賀市事業「森のやすらぎ空間整備事業」

めざす姿	11 行動を起こす （ 03 興味・関心を持つ、 06 知識・技能を身に付ける、 08 地域の課題に目を向ける、 09 地球の課題に目を向ける、 10 課題解決への参画、 13 次世代につなげる）
ねらい	小学校の要望に応じて、地元の木を使った木製品を設計・制作し、小学校へ寄贈する
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの小学校が統合して、新しい小学校が開校するにあたり、小学生がほしい物をアンケート調査する ・小学生の要望した消毒液台を設計し、試作品のプレゼンテーションを行う ・地元の木で消毒液台を制作し、小学校へ寄贈する ・小学生へのカンナ削り体験の指導をする
学習指導要領との関連	社会貢献（高校特別活動） 生活文化と森林環境（高校社会科）、資源の再利用（高校理科）、持続可能な社会への参画（高校技術・家庭）、ボランティア活動・ものづくり・生産活動（総合的な学習の時間）



完成した消毒液台を小学生にお披露目している様子

生徒の反応	<ul style="list-style-type: none"> ・僕の母校である神戸小学校が閉校し、依那古小学校と合併すると聞き、その記念に何か作らせていただけないかなと思い、今回のプロジェクトを提案させていただきました。また、背板には児童の皆さんに絵を描いてもらい、共に素敵な作品を作る事ができました。お披露目させていただいた際に、皆さんにもすごく喜んでもらい、本当にこのプロジェクトをやらせて頂いて本当に良かったと思います。
学校のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・工芸部では普段、自分のための作品や家具を制作しています。 ・今回のプロジェクトでは、使う人のことを考え制作するきっかけになりました。小学生が消毒液を使用する際、適正な高さはどのくらいか？小学生の平均身長から割り出して、使いやすい高さを考え、学年ごとに高さを変えて設計・制作しました。また、コロナ後に消毒液を使用しなくなることを想定し、消毒液を置く凹みに蓋をつけ、段差をなくしPCや黒板消しクリーナーを置けるように工夫しました。全体を通して、地元の木の美しさを知ること、共同制作の喜び、プレゼンテーションなど、多くの学びがあり、部員たちが大きく成長することができました。